

(21) 情報・広報委員会

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

情報・広報委員会は、教育研究活動等の状況について、社会的説明責任を果たすとともに、戦略的な広報を推進することを目的に設置されている。審議事項は次のとおりである。

①社会的説明責任（情報の公開及び開示）に関する事項、②広報（宣伝広告活動等を含む。）に関する事項、③その他学長が必要と認めた事項

イ 組織の構成及び構成員等

情報・広報委員会は、学長が指名した理事又は副学長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学校教育実践研究センター・情報メディア教育支援センターから教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学長が指名する附属学校副校長1人、その他学長が指名した者若干人で構成している。

また、平成31年度大学改革に伴う広報活動のための大学院パンフレット等を検討・作成するため、「編集企画ワーキンググループ」、「専門職学位課程ワーキンググループ」及び「修士課程ワーキンググループ」を設置した。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

情報・広報委員会は、6回（第49回～第54回）開催した。

イ 審議された主な事項

主に次の事項について審議した。

- i) 自己点検・評価
- ii) 広報誌「JUEN」の発行
- iii) JUENユニバーシティ・アイデンティティ・マニュアルの内容の点検
- iv) 年度計画に係る事項

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 平成31年度大学改革に伴う広報活動のための大学院パンフレット等を検討・作成するためのワーキンググループを設置し、改組案内用のリーフレットを作成したほか、大学院案内の全面的な見直しを行い、2019年度版では、3分冊（大学院全体の基本情報版／専門職学位課程（教職大学院）版／修士課程版）の案内に分けて作成した。
- ii) 広報誌「JUEN」では、創立40周年記念の特集記事として、本学40年の歩みを改めて振り返る記事や、記念式典、各種記念行事を紹介したほか、本学のイメージキャラクターやロゴマークを改めて紹介した。また、平成31年1月から、上越妙高駅構内に本学のロゴマークを配した案内表示版を設置し、情報発信を推進した。
- iii) 創立40周年記念ロゴマークを制定し、記念式典、各種行事開催等の際の垂れ幕・のぼり旗の作成の他、40周年記念誌、JUENなど各種印刷物やホームページ、名刺等での使用、また記念グッズとしてクリアファイルを作成・配付を通じ広くPR活動に活用した。
- iv) 報道機関との連携企画により、創立40周年を記念した関連事業の広報を行い、また、報道機関

とコラボした企画記事を掲載するなど、積極的に情報発信した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

平成30年度は、創立40周年及び平成31年4月の大学院改組に併せ、上記広報刊行物等の作成、報道機関との連携、各種媒体の活用などを通じて、幅広く積極的な広報活動を展開した。

今後の検討課題として、本学が広報活動として作成する広報刊行物の掲載内容やデザイン、本学のホームページについて内容を検討する必要がある。